



精福連だより

新年あけましておめでとうございます

皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 昨年は県連の活動方針に基づき、3回目の家族相談研修会や各ブロックでの「心の病を考える地域学習会」などに取り組みました。
 一方昨年末には、障害者自立支援法に代わる「障がい者総合福祉法」(仮称)の制定や障害者権利条約の批准に向けた国内法の整備を目的とした「障がい者制度改革推進本部」が内閣府の中に設置されました。今後の動きに注目していきたいと考えます。
 本年も何かと厳しい環境下にありますが、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。



(障がい者週間で挨拶される藤波会長)

大分ブロック (11月25日 コンパルホール 230名)

- ①音楽療法「うたって・うごいて・いきいきげんき」
[大分音楽研究会 堀 義孝 先生]
- ②講演「心の病の理解と支援および新薬について」
[大分丘の上病院 院長 帆秋善生 先生]
- ③体験発表(ワーク大分すみれ会)



心の病を考える 地域学習会

中津ブロック (9月3日 アストくにさき 150名)

今年度のトップを切って、国東やよい会が当番の中央ブロック学習会が国東総合文化センター(アストくにさき)で開催され、国東やよい会・福田会長、大分合同福祉事業団・森脇事務局長、藤波県連会長、ご来賓の各挨拶に続き、次の内容で充実した学習会ができました。

- ①家族会活動報告と今後の方針
(別府さつき会、日出ひので会、国東やよい会)
- ②体験発表(当事者3名)
- ③「就労ネットワークの活動について」
[ネットワーク代表 藤波県連会長]
- ④極真空手演舞[輝くピアホーム一同]
- ⑤講演「障害者が輝いて生きるために」
[ほろんの里 麻生浩一 理事長]



東北ブロック (11月30日 中津市教育福祉センター 100名)

- ①体験発表(フロンティア中津)
- ②講演「障害者の就労について」
[大分クオリティ 代表取締役 河野美昭 社長]
- ③講演「ヒトが人間になること」
[妙徳山 泉福寺住職 無着成恭 氏]



久大ブロック (12月3日 くすムルサンホール 120名)

- ①支援センターの活動報告(NPO 玖珠むつみ会)
- ②体験発表(NPO 日田フレンドワーク)
- ③講演「統合失調症に対する理解と対応」
[上野公園病院 診療部長 大神博央 先生]
- ④音楽療法「うたって・うごいて・いきいきげんき」
[大分音楽研究会 堀 義孝 先生]
- ⑤大正琴の演奏(玖珠むつみ会)



豊肥ブロック (10月20日 清川・神楽会館 160名)

- ①講演「こころを育む取組み」
[社会福祉事業団 糸永倫子 課長]
- ②竹田マンドリンアンサンブル
- ③活動報告
(施設)NPO 豊野やすらぎ会 やまなみ
千歳ハイツエイブル
(病院)加藤病院(デイ・ナイトケア)
(家族会)豊野やすらぎ会 竹田やまなみ会



県南ブロック 学習会 (予定)

日時:3月17日(水)
 会場:佐伯文化会館
 内容: ①精神障害者の治療と家族の対応
 ②食と健康について
 等を中心に準備しています

第3回) 家族相談研修会の開催(7/25)

7月25日(土)総合社会福祉会館において家族や施設指導員約60名が参加して3回目の家族相談研修会が行われました。

午前中は県障害福祉課の石川課長より「大分県における障害者福祉施策について」のテーマで行政の取り組みと障害者福祉計画について説明があり、続いてハートコム相談指導課の宮崎主幹より「ハートコムにおける相談活動」について、具体的な取り組み状況の報告がありました。

午後からは、高村裕子講師(みんなねっと相談員)から「家族相談の意義と進め方」について講義を受け、つづいて参加者から提起された具体的な相談事例をもとに事例検討が行われ、家族同士による相談の必要性や相談員としての心構えなどを学ぶことができました。



第8回授産施設職員交流研修会

授産施設部会の主催で例年行われている「職員交流研修会」は、今年度は11月21日(土)に「ふれあいステーションひので」を会場に開催され、10施設より48名が参加、「ひので」の施設紹介に続き「施設長部会」「指導員部会」「事務員部会」の部会別研修が行われ、最後に「全体会」で総括討議をして終了しました。



第10回) 大分どげえ会 親善ソフトボール大会

「第10回大分どげえ会親善ソフトボール大会」は10月24日(土)に大洲総合運動公園グラウンドで開催され、家族会や施設職員など多くの声援のなか、8チームが熱戦を繰り広げ「府内ストーンズ」が見事優勝しました。

【優勝】府内ストーンズ 【2位】臼津オレンジデイズ
【3位】中津フロンティアーズ、大分ファイターズ、豊肥カブス



《行事予定》

●福祉サービス指導員研修会 3/5(金)~6(土) 別府・豊泉荘
※内容は後日ご案内いたします

みんなねっと長崎大会(10/29~30)

第2回全国精神保健福祉家族大会が10月29~30日の両日、長崎市ブリックホールで開催され、大分から39名が参加しました。今回バス・ツアーを計画したところ31名の参加者があり、帰路では平和公園やグラブア邸にも立ち寄ることができ、幸い事故もなく一泊二日の楽しいバス旅行ができました。

第3回大会は今年の10/6(水)~7(木)岩手県盛岡市で開催されます。

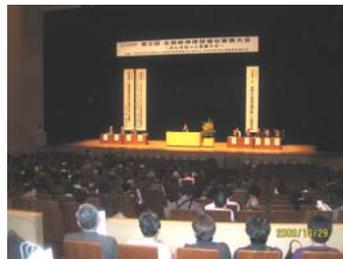
(第1日目)

- ・みんなねっと活動報告(川崎理事長)
- ・講演「どうする、どうしたい、わが国の精神保健福祉」(早稲田大学人間科学学術院 田中英樹教授)
- ・記念講演「障害者権利条約の批准に向けた課題」(東 俊裕弁護士)

(第2日目) 次の5分科会について熱心に討議された。

- ①家族会活動
- ②就労支援
- ③地域生活支援
- ④家族相談員研修
- ⑤当事者活動

なお、第2分科会では藤波会長が大分就労推進ネットワーク代表として発表されました。



「障害者週間」杵築大会(12/6)

今年度の「障害者週間」福祉大会は12/6(日)杵築市文化体育館で開催され、当事者3名の体験発表、式典に続き、国東市泉福寺の無着成恭住職による「子供が大人になるということ」の講演、ときめき音楽祭などが行われました。県関係者も100名を超える多くの皆さんが参加しました。



おめでとう! 大分すみれ会

大分合同新聞福祉賞を受賞

大分すみれ会は昭和55年に結成以来、30年間にわたる家族会活動と「きぼう21」および「ワーク大分すみれ会」の運営を通して、家族や当事者の支援と地域の精神保健福祉の向上に取り組んできたことが高く評価され、12月4日大分合同新聞本社において表彰されました。(福島会長)



【あとがき】今年は「寅年」、新しい芽が伸びて物事が次第に順調になっていく、との意味があるそうです。昨年は政治、経済に大きな変動がありました。今年はどうなっていくのでしょうか。景気も回復し雇用も改善され少しは明るい年になってほしいものです。寒さに負けず、健康に留意し、頑張っていきましょう。